

第2回タイ・ブーケットマラソンを走る 南国のトロピカルな風景に助けられる

十九年六月二十日

フル百回楽走会
593
武藤 翔峰

6月17日、第2回タイ・ブーケット国際マラソンを走りました。この大会は、ブーケットのほぼ中央に位置する約5kmの長い砂浜と透明度の高い海を持ち、計画的に作られた島随一の最も新しい高級リゾートエリア、バンタオビーチを走ります。スタート・ゴールに近いホテル、アモラ・ビーチ・リゾートに宿泊、朝5時にスタートしました。フルマラソンには800人、ハーフ、10km、5kmなど併せて3,000人のランナーが制限時間8時間目指して走りました。日本人はSICのツアーで18人ほどが来ており、また、自称エコマラソナーの西一（はじめ）さん（58歳）も7:5:28で完走されました。スタートしてからしばらくは曇りでしたが、10km過ぎからは土砂降りのスコールとなり、その後も雨が続き、後半は雨も上がり暑さと湿度でつらいレースとなりましたが、トロピカルな南国の美しい風景にも助けられ何とか無事228回目を完走することができました。



SICツアーのみなさんと



スピード女性ランナーと



まだ薄暗い5km地点



折り返し地点にて



やっと41km地点まで来ました



228回目を無事完走しました

トロピカな南国の楽園で悠久の時を過ごす 青い空、白い砂浜、エメラルド色の海岸

大陸から象の鼻のように延びる“マレー半島”の西側の海岸線、美しいアンダマン海”に浮かぶ島、プーケットは周囲に大小32の島々を抱えており「アンダマン海の真珠」という別名を持つタイ最大の美しいトロピカルな南国の楽園のビーチリゾートです。昔、世界7大陸を放浪していたあの頃に戻り『酒と女をこよなく愛し、自由に気ままな』一人旅を楽しんできました。ここでの優雅な過ごし方はちょっぴり豪華なホテルに滞在し、ホテルのプールや海岸のデッキチェアで寝そべったり、泳いだり、美女の裸を眺めたり、読書したり.....といつもと違った非日常的暮らしをすることです。私もアモラビーチリゾートホテルに1週間ほど滞在し非日常の貴重な体験をしてきました。来月も非日常の体験を求めてトロピカルなビーチリゾート、タイ・パタヤで一人旅を楽しんできます。



ホテルの庭の象と遊ぶ



ホテルのプールサイド



白い砂浜、青い海.....



プーケット最大バトンビーチ



デッキチェアでくつろぐ



ホテルから海岸を望む





